

デイアパゾン

Astera ¥987,000(ペア)

●型式:2ウェイ2スピーカーバスルーフ型 ●使用ユニット:ウーファー:18cmコーン型、トゥイーター:2.9cmソフトドーム型 ●インピーダンス:8Ω ●感度:88dB/W/m ●クロスオーバー周波数:1.6kHz ●寸法/重量:本体W260×H380×D442mm/13kg、専用スタンドW280×H1146×D442mm/26kg ●備考:スピーカースタンド付属 ●問合せ先:ヨシノトレーディング(株) 050(3375)3975



フロント。丸みと平面が複雑に同居するダイアモンド形状に組まれたエンクロージュアに取り付けられるのはHexadymマグネットを使用した2.9cmソフトドーム・トゥイーターとNextelコーティングを施したペーパーコーンを持つ18cm口径のウーファーユニット。



大きめのバスレフポートが開口するリアパネル。ポート周辺は丸みを持たせることで風切り音が抑えられている。入力端子はWBT社製Nextgen純銅ターミナルを使用。

特徴的なデザインのイタリアブランドが再上陸。無垢材を組み合わせた美しいエンクロージュアで樂器的な鳴り方で明るく高らかに唄う――
傅信幸

大きめのバスレフポートが開口するリアパネル。ポート周辺は丸みを持たせることで風切り音が抑えられている。入力端子はWBT社製Nextgen純銅ターミナルを使用。

高域の倍音成分は明るく高らかに唄う。そういう鳴りかたをするスピーカーがまさに本機であると想像していただければいいだろ。

Speaker System



この「Astera」は同社のブックシェルフ型では大型で高額なモデル。ウオルナットのムク板を組み合わせて、幾何学的な多面体に仕上げられていくエンクロージュアは、独特な雰囲気を持つこと同時に、いかにも職人の手によるものと推察できる。各部の乾燥を待ちながら組み上げ、表面を磨き

部に砂を詰めたのかとても重いが、スピーカー本体は板が薄いようで案外と軽い。スタンドに乗せるヒトウイヤーステムの企画・設計と音作り・組立てを担当するスピーカーアセンブラーである。製品の銘板には「made in Italy」と記入されている。

「Astera」(ディアパゾン)のスピーカーが日本のマーケットに再上陸してきた。

北イタリアで操業しており従業員9人の同社(Sound Center社)は、各専門メーカーの協力のもと、スピーカーシステムの企画・設計と音作り・組立てを担当するスピーカーアセンブラーである。製品の銘板には「made in Italy」と記入されている。

この「Astera」は、音像のフォーカスは緩く、音の解像力や切れ込みというところでは甘いが、聴きやすく、また、どこか懐かしい、昔風のおおらかな鳴りかただ。スピーカーユニットからだけ音を出そうとする現代スピーカーのトレンドとは異なる、エンクロージュアの盛大な響きを利用した「樂器的」なスピーカーである。ちょうどヴィオラやチエロの低音がふわんと柔らかく膨らみ、